

世界最古の珈琲栽培地 ジェルジェルツ一村を世界遺産に

エチオピア第二の都市ディレダワから車で約4時間
ハラール高原の西に位置するガラムラタ山南斜面の
標高1800m付近にその村はあります
男達はラダーと呼ばれる脚立の上に登って
樹上完熟した豆を手摘みし、女達は杵と臼で脱穀します
原種に近いまろやかな味とスパイシーな香りを
時を経た今でも私達に届けてくれます



村の人々



ジェルジェルツ一村の脱穀風景